

MOBAC SHOW 2025

第29回 国際製パン製菓関連産業展

2025/2/18 TUE → 21 FRI
10:00
17:00
インテックス大阪
INTEX OSAKA / JAPAN

Machinery Materials Marketing
OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW

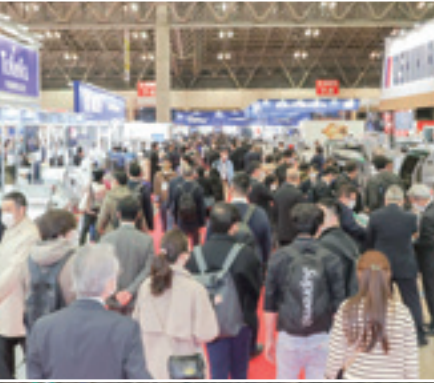
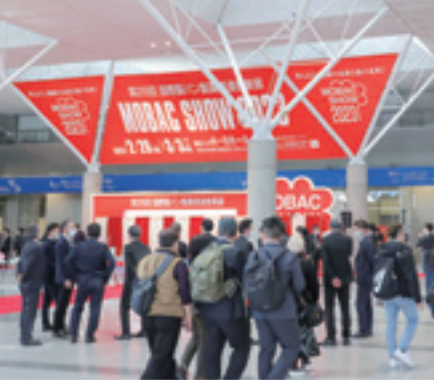
2025モバックショウ出品のご案内

未来の食文化を創造する



www.mobacshow.com

JBCM 日本製パン製菓機械工業会
JAPAN BAKERY AND CONFECTIONERY
MACHINERY MANUFACTURERS' ASSOCIATION



未来の食文化

開催概要

- 名 称** MOBAC SHOW 2025
2025 モバックスョウ (第 29 回国際製パン製菓関連産業展)
The 29th MACHINERY, MATERIALS, MARKETING
OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW
- 目 的** 製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具、原材料・資材、関連情報や各種製法等の公開展示を通じ、新規需要の創出を促し、業界交流の場を提供するとともに、食品産業の発展と豊かな食文化の向上に寄与することを目的とする。
- テ ー マ** 未来の食文化を創造する
- 展示方針** (1)「技術」と「素材」が創り出す「おいしさ」の実演
(2) 持続可能な未来につながる機器、原材料、マーケット情報の発信
(3)「環境」「安全・安心」「衛生」に配慮した一連の展示
(4) 次世代に向けた「省人化」「省力化」の提案
- 出品内容** (1) 製パン機械 (2) 製菓機械 (3) 食品加工機械 (4) 製粉機械 (5) 包装機械 (6) 製パン製菓器具 (7) 厨房機器 (8) 冷凍冷蔵機器 (9) 保管・搬送・仕分機器 (10) 分析・検査機器 (11) 工場設計・設備エンジニアリング (12) ロボット・省人化・省力化関連機器 (13) 原材料・食材 (14) 冷凍生地 (15) 副資材・包装資材 (16) 安全・衛生管理機材 (17) 食品 OEM サービス (18) エネルギー関連 (19) 店舗設備 (20) IoT・AI 関連ソリューション (21) 環境対策関連ソリューション (22) コンサルティングサービス (23) 専門誌・専門図書 (24) その他の関連設備・器具
- 主 催** 協同組合 日本製パン製菓機械工業会
- 会 期** 2025 年 2 月 18 日(火)~2 月 21 日(金) 4 日間
- 開場時間** 午前 10 時~午後 5 時
- 会 場** インテックス大阪 (南港)
1・2・3・4・5 (A) 号館
大阪府大阪市住之江区南港北 1-5-102
- 規 模** 屋内 1,500 小間
- 後 援** 経済産業省、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、大阪観光局、日本貿易振興機構 (JETRO)、全日本パン協同組合連合会、一般社団法人日本パン工業会、パン食普及協議会、学校パン給食推進協議会、一般社団法人日本パン技術研究所、全国菓子工業組合連合会、一般社団法人日本洋菓子協会連合会、協同組合全日本洋菓子工業会、全国和菓子協会、全日本菓子協会、全国米菓工業組合、一般社団法人日本惣菜協会、一般財団法人食品産業センター、日本チョコレート・ココア協会、日本チョコレート工業協同組合、日本製餡協同組合連合会、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人日本冷凍食品協会、一般社団法人日本食肉加工協会、一般社団法人日本かまぼこ協会、日本チェーンストア協会、一般社団法人日本弁当サービス協会、一般社団法人日本スーパーマーケット協会、公益社団法人日本給食サービス協会、一般社団法人全国スーパーマーケット協会、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会、オール日本スーパーマーケット協会、一般財団法人大阪国際経済振興センター
(以上予定・順不同)
- 協 賛** 一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本包装機械工業会、一般社団法人日本厨房工業会、東京糧食機工業協同組合、一般社団法人中部包装食品機械工業会、関西製菓製パン厨房機器協同組合、製粉協会、精糖工業会、一般社団法人日本乳業協会、日本香料工業会、一般社団法人日本植物油協会、日本イースト工業会、日本マーガリン工業会、公益社団法人日本包装技術協会、日本ジャム工業組合、日本フラワーペースト工業会、アメリカ合衆国小麦連合会、カリフォルニアレーズン協会、スペイン大使館経済商務部、在日ドイツ商工会議所、フランス見本市協会、全国パン専門新聞協会
(以上予定・順不同)

を創造する

MOBAC
SHOW
2025

2025モバックショウ開催にあたって ~ご出品のご案内

このたび、2025モバックショウ（第29回国際製パン製菓関連産業展）を2025年2月18日（火）から21日（金）までの4日間、インテックス大阪（南港）会場において開催することとなりました。

本展は1971年（昭和46年）に第1回展を大阪にて開催以来、関係各位の絶大なるご支援・ご協力により、最高レベルの品質と信頼性でパン業界・菓子業界に貢献できる専門見本市として、着実に発展を遂げてまいりました。

とりわけ近年では、「マシーン」「マテリアル」「マーケティング」という3つのMをキーワードとして出品分野の拡大を図り、機械メーカーの他にも多くの原材料メーカーや関連資材メーカーの皆さまが競って出品する製パン・製菓関連の総合専門展として定着しております。

今回は「未来の食文化を創造する」をテーマに、製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具、原材料・資材、関連情報や各種製法などの公開展示を通じ、新規需要の創出を促し、業界交流の場を提供するとともに、持続可能な未来の食文化創造に寄与して参りたいと存じます。

食品業界では少子高齢化の進行による需要の縮小や人手不足、昨今の円安による原材料仕入れ価格の上昇など厳しい環境が続いておりますが、新型コロナの5類移行による行動制限の解消とともに、コロナ禍で消

失していた贈答用需要、観光土産用需要の回復など明るい兆しも見えてまいりました。

このような状況下において、ユーザー業界では将来にわたって消費者を惹きつける魅力的な商品の開発、幅広い年代層に向けた新製品の提案、海外展開を含む新市場の開拓など、新たな取り組みが求められています。

会場内では、来場者の皆さまに喜んでいただけるよう、「五感で感じられるリアルな実演ステージ」や「有名シェフによるデモンストレーションコーナー」、「各種コンクール・セミナー企画」などを企画し、大いに盛り上げていく予定です。

また、モバックショウ開催年である2025年は、4月に「2025大阪・関西万博」が開催され、5月には「全国菓子大博覧会・北海道」が8年ぶりに開催されるなど、ビッグイベントが目白押しの年となります。

盛り上がった気運の中での開催が予想されますので、この機会を捉え、ユーザー業界のさらなる発展に向けて各種提案を積極的に行ってまいりたく、より多くの機械メーカー・原材料メーカー・関連業者の方々にご出品をお願いしたいと存じます。

関係各位におかれましては、本展の開催趣旨に格別のご賛同を賜り、活発な商談と業界交流の場として、また、新製品・新技術などの情報発信のステージとして、本展を積極的にご活用いただきますよう、ご出品のご案内とお願いを申し上げます。

日本製パン製菓機械工業会
理事長 増田文治

2025モバックショウ実行委員会
実行委員長 小林博紀



未来の食文化を創造する

展示方針

- ① 「技術」と「素材」が創り出す「おいしさ」の実演
- ② 持続可能な未来につながる機器、原材料、マーケット情報の発信
- ③ 「環境」「安全・安心」「衛生」に配慮した一連の展示
- ④ 次世代に向けた「省人化」「省力化」の提案

3つのM

Machine

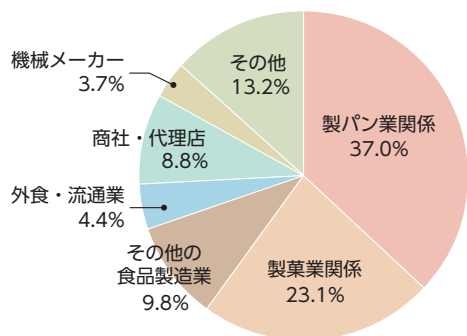
Ma

出品のメリット

過去28回の開催実績を有し、製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具、原材料・資材、情報等が一堂に公開展示されるアジア唯一のビジネスショーとして、国内外から高い評価を受けています。

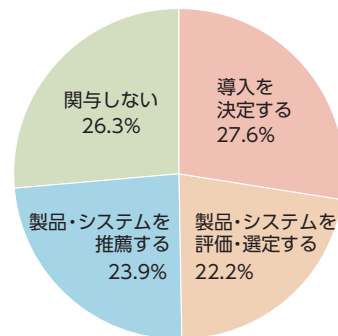
1 ユーザー層中心の質の高い来場動員を実現

製パン製菓業関係者が60%以上を占め、その他の食品製造業者、外食・流通業者を加えると70%以上がユーザー層となっており、トレードショーにふさわしい来場動員を実現し、出品者をバックアップします。(前回2023東京開催実績)



2 製品導入決定権のある方が多数来場

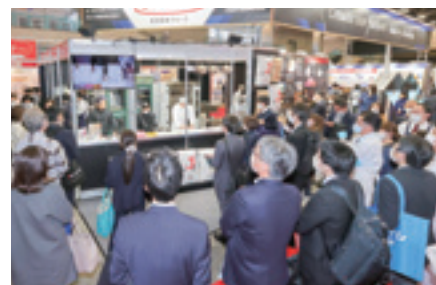
「製品導入の決定権がある」と答えた方が27.6%、「製品・システムを評価・選定する」および「製品・システムを推薦する」と答えた方を合わせると、70%以上の来場者が製品導入の決定に関わっています。(前回2023東京開催実績)



3 五感を刺激する多彩な実演ステージ

見て、聴いて、触れて、味わうリアルの実演が話題になっています。モバックショーでは、万全なサポート体制で出品者の皆さまが実演しやすい環境を整えています。

モバックショーには、**実演しやすい環境が整っています。**



出品対象

がキーワード

ry Materials Marketing

- 製パン機械 ● 製菓機械 ● 食品加工機械 ● 製粉機械 ● 包装機械
- 製パン製菓器具 ● 厨房機器 ● 冷凍冷蔵機器
- 保管・搬送・仕分機器 ● 分析・検査機器
- 工場設計・設備エンジニアリング
- ロボット・省人化・省力化関連機器 ● 原材料・食材 ● 冷凍生地
- 副資材・包装資材 ● 安全・衛生管理機材 ● 食品OEMサービス
- エネルギー関連 ● 店舗設備 ● IoT・AI関連ソリューション
- 環境対策関連ソリューション ● コンサルティングサービス
- 専門誌・専門図書 ● その他の関連設備・器具

4 パン・菓子業界の一大イベント

業界交流促進



モバックショウ開催の機会を捉え、全国のユーザー団体や海外関連の団体による会議や交流会が会場近辺で開催されます。
(前回2023東京開催実績)

- 全国菓子工業組合連合会 青年部全国大会
- 日本パン工業会定例会
- 全日本パン協同組合連合会 役員会
- 全青連役員会

5 ユーザー向け中心の実効性の高いプロモーション活動を実施

広報・観客動員計画

- モバックショウ公式サイトによる来場誘致
- LINE、Instagramなど各種SNS投稿による来場誘致
- プレスリリース配信サービス活用による来場誘致
- 最新情報のメールマガジン配信
- 製パン製菓業界紙・誌への広告出稿とパブリシティ
- 食品・外食関連業界紙・誌への広告出稿とパブリシティ
- 一般紙、産業総合専門誌への広告出稿とパブリシティ
- 国内ユーザー団体への観客動員要請
- 後援・協賛団体への観客動員要請
- 全国主要ディーラー・食品関連企業へのPR
- 関連展示会（国内・海外）へのPRブース出展
- プレス向け発表会の実施
- 海外ユーザー団体等への観客動員要請

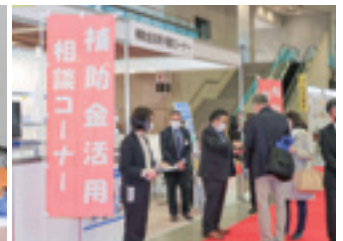
6 ユーザー業界参加の多彩なイベント・併催行事が話題

イベント・併催行事

見て楽しく、触れて・聞いて学べる実感・体験型のイベントが話題になっています。今回もパン・和菓子・洋菓子の一流職人の方々による実演や、食の安全・衛生に関すること、最新の技術動向、トレンド情報を公開するモバックセミナー等を開催いたします。これらの併催行事には毎回多数の来場者が参加し、会場内は熱気にあふれています。

※前回開催のモバックショウでは、下記併催行事を開催いたしました。

- ベスト・オブ・モンディアル
- 全日本和菓子品評会および和菓子職人による実演
- ベーカリー・ジャパンカップ
- 洋菓子イベントコーナー
- クープ・デュ・モンド（ベーカリー・ワールドカップ）国内代表選考会
- スクールコーナー
- 補助金活用相談コーナー
- モバックセミナー



出品要領 / 出品申込書

出品要領

- 出品申込に際しては、「出品規定（一般事項）」にご同意いただいたうえ、下記要領にてお申込みください。
- 本展示会では、出品申込書と出品申込金を主催者が受領してはじめて正式の出品申込となります。

1. 出品料

屋内1小間	8.82m ² (2.97m×2.97m)
一般	310,000円+税10% (税込341,000円)
正会員	225,000円+税10% (税込247,500円)
賛助会員	270,000円+税10% (税込297,000円)
書籍	100,000円+税10% (税込110,000円)

2. 申込要領

- ① 申込受付期間
2024年2月1日(木)～8月31日(土)
ただし、満小間になった場合は、期間内であっても締切ります。
- ② 申込方法
「出品申込書」に必要事項をご記入のうえ、2025モバックショウ事務局宛にお送りください。
また、1小間につき50,000円の出品申込金を同時にお支払いください。
(銀行振込の場合は原則として領収書は発行いたしません。)
- ③ 出品申込書送付先および問合せ先
2025モバックショウ事務局
〒104-0061
東京都中央区銀座1-18-2 タツビル
日本製パン製菓機械工業会
電話 03(6673)4333(代)
FAX 03(6673)4568
- ④ 出品料/出品申込金の送金先
三菱UFJ銀行 京橋支店
普通預金 □座番号 0130339
□座名義 協同組合日本製パン製菓機械工業会

3. 出品契約

正式な出品契約は、2024年10月中に行います。主催者は、割当て小間を示した出品契約書2通を送付します。出品申込者は、この契約書に捺印し、定められた期間内に提出してください。同時に、出品料残額(支払済出品申込金を除いた金額)をお支払いください。(送金先2.-④参照)手形はお受けできませんのでご了承ください。

4. 出品者説明会および諸手続き

2024年11月上旬頃に出品者説明会の開催を予定しています。
「出品手引書・手続書類綴」は、この時に配布いたします。

基礎小間および小間装飾

① 小間のタイプおよび小間の寸法

小間のタイプはシングル小間、ダブル小間、ブロック小間の3タイプです。
各タイプの小間の寸法は以下の通りです。

② 基礎小間

基礎小間はシステムパネルで設置します。
基礎小間には、壁面システムパネル、小間番号板が含まれます。
パラペット、社名板は有料となっておりますので、必要な出品者は別途お申込みください。

③ 既成レンタル小間装飾

装飾費用の低減を図りたい場合は、「既成レンタル小間装飾(パッケージブース)」をご利用ください。※次頁参照
詳細はあらためてご案内いたします。

④ 装飾物の高さ制限

装飾物の高さは、シングル小間では2.7mが限度となります。2.7m超の構造物を計画している場合は、ダブル小間、ブロック小間でお申込みください。(ただし、構造物が小間の4辺から0.99mセットバックしていることが条件です。)

小間のタイプ

〈シングル小間〉

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
S-1	8.82	2.97	2.97
S-2	17.64	2.97	5.94
S-3	26.46	2.97	8.91
S-4	35.28	2.97	11.88
S-5	44.10	2.97	14.85
S-6	52.92	2.97	17.82
S-7	61.74	2.97	20.79
S-8	70.56	2.97	23.76

〈ダブル小間〉

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
D-4	35.28	5.94	5.94
D-6	52.92	5.94	8.91
D-8	70.56	5.94	11.88
D-10	88.20	5.94	14.85
D-12	105.84	5.94	17.82
D-14	123.48	5.94	20.79
D-16	141.12	5.94	23.76

〈ブロック小間〉一辺の長さは15.38m

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
B-20	176.40	15.38	11.47
B-22	194.04	15.38	12.62
B-24	211.68	15.38	13.77
B-25	220.50	15.38	14.34
B-26	229.32	15.38	14.92
B-28	246.96	15.38	16.06
B-30	264.60	15.38	17.21
B-32	282.24	15.38	18.36
B-34	299.88	15.38	19.50
B-35	308.70	15.38	20.08
B-36	317.52	15.38	20.65
B-38	335.16	15.38	21.80
B-40	352.80	15.38	22.94
B-45	396.90	15.38	25.81
B-50	441.00	15.38	28.68

※ブロック小間は、20小間以上の申込みとなります。
上記は寸法例であり、50小間以上の申込みも可能です。
※40小間以上お申込みの場合は、小間形状について、別途ご相談に応じます。

割引制度

★ 早期割引制度

2024年6月30日(日)までに出品申込金を納入された場合、出品契約時に既納申込金総額の5%を割引かせていただきます。(正会員は除く)

★ 連続出品割引制度

2023モバックショウに出品した企業が、2025モバックショウに連続出品していただいた場合、1小間につき5,000円を割引いたします。ただし、本割引は、一般料金での申込に限り適用いたします。(正会員、賛助会員、協賛団体会員、書籍ブース出品者は除く)

工事および電気使用料

①電気

電気使用に必要な一切の工事費および電気使用料等は、出品者の負担となります。開閉器は電圧別に1カ所設置します。

ア. 電力幹線工事費

電力を必要とする幹線工事費については、下記の基準により出品者の負担となります。

- ※最初の1.0kWまで 6,000円+消費税(10%)
- 以後0.5kWごと 3,000円+消費税(10%)

イ. 電気使用料金

小間内で使用する電気使用料金は、全て出品者の負担となります。

- ※申込容量(kW)×75円×8時間×4日間+消費税(10%)
=電気使用料

※電気使用料金は、2023年11月現在のものです。今後の動向によっては値上げをさせていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

ウ. 支払方法

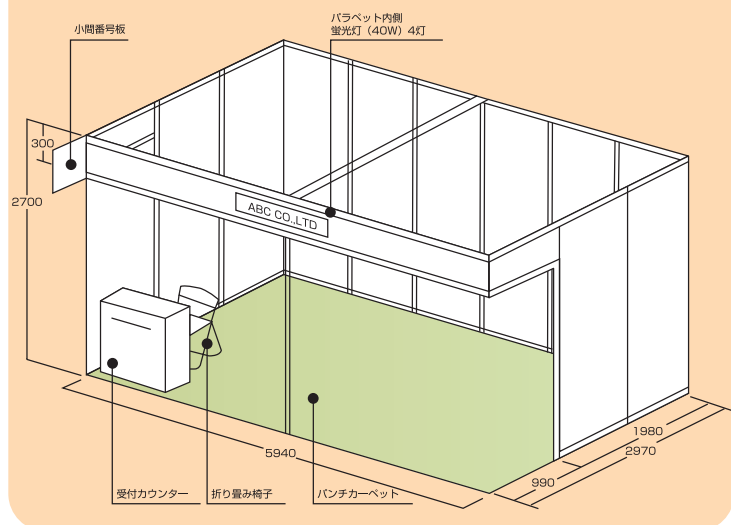
電力幹線工事費および電気使用料金については、会期中に請求書を発行しますので、会期終了までに主催者にお支払いください。

②ガス、給排水、エア－工事

- ・熱源としてガスを使用する場合は、LPガスのみ使用が可能です。ガス使用に必要な一切の工事費およびガス使用料は、出品者の負担となります。
- ・給排水ならびにエア－供給に必要な一切の工事費および水道使用料等は、出品者の負担となります。

既成レンタル小間装飾

※シングル2小間の例



例	
1. カーペット	17.64m ²
2. 受付カウンター	1台
3. 貴名受け	1個
4. パイプ椅子	1脚
5. パラペット	一式
6. 蛍光灯 (40W)	4灯
7. 社名板	1枚
8. 取付、撤去費	

工事費合計(消費税別)

¥120,000

隣接小間への配慮

出品者の皆さまが互いに最大限の展示効果をあげられるよう、自社の展示、装飾、実演にあたっては、他の出品者へのご配慮をお願いいたします。

また、展示・装飾・実演に関しては、安全保持のため主催者の指示に従ってください。

①実演、試食

- ・自己の小間内でのみ出品物の実演および物品の配布を行うことができます。
- ・会場内において食品を試食に供する場合は、原則食品衛生法上の許可・届出は不要ですが、無料提供においても場合により必要となる場合があります。また、試食を行う場合は、管理者の責任において衛生上の細心の注意を払ってください。
- ・原則として、実演で生じた食品等を販売することはできません。

②デモンストレーション、製品説明等

ア. 出品者間の公平を期するため、デモンストレーション、製品説明等を行う際にマイク、AV機器(ビデオ・DVD等)を使用される出品者は、音量には十分注意して行ってください。

(小間境界より前面2mの位置において計測値70ホーン以下)

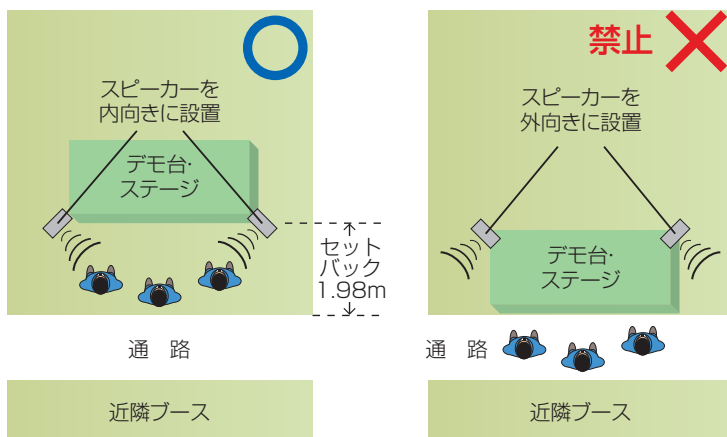
イ. マイク、AV機器を使用する際に、スピーカー等の拡声装置を自己の小間から外向きに設置することは禁止します。

ウ. 自己の小間内にデモ台・ステージ等を設置し、マイク・スピーカー等を使用してデモンストレーションや商品説明を行う場合は、観客が通路に滞留しないよう、小間内に充分な観客収容スペースを確保できる小間設計を行ってください。

※小間境界面から1.98m以上セットバックを条件とします。

※デモ台・ステージを設置する場合は、**ダブル小間・ブロック小間**でお申込みください。

デモ台・ステージの設置方法



出品規定（一般事項）

1. 出品規定の遵守

出品者は、本出品規定ならびに出品者説明会で配布する「出品手引書」各規定を遵守してください。これらに違反していると主催者が判断した時、主催者は出品申込を拒絶または取消すことがあります。

2. 出品対象

出品対象は、本展示会の目的・趣旨に合致するもののみとさせていただきます。

中古品・模倣品の出品は固くお断り致します。

主催者は、出品受付に際し、出品者及び出品物に対して審査を行い、その受付の保留・拒絶を行うことがあります。

3. 小間割り

小間割りは、小間の配置・形状に基づき、所定の手続きに従い、主催者が決定いたします。

主催者は、出品申込者より出された希望事項に拘束されません。

4. 共同出品の取扱い

2社以上で共同出品する場合、主催者が発行する資料（例：出品者名簿、ガイドブック等）への会社名の記載、各種印刷物の配布、展示会場での会社名表示等は、主催者との出品契約を締結した会社に限らせて頂きます。

5. 小間使用の権利

出品申込者は、出品契約の締結及び出品料全額の納入をもって、小間使用の権利を取得します。

但し、出品者は、割り当てられた小間の一部または全部を、有償・無償に関わらず、第三者に譲渡または貸与することはできません。

6. 出品申込の取消し及び出品契約の解約

出品者が、出品申込の取消し及び出品契約の解除をすることは、原則としてできません。

止むを得ない理由でこれらを行うときは、必ず文書で申し出てください。

出品者が、出品申込の取消しまたは出品契約を解約した場合は、既納の申込金または出品料はお返し致しませんので予めご了承ください。

7. 会期の変更

止むを得ない事情が生じた場合、会期が変更される場合があります。

この変更によって生じた損害について、主催者は保証の責を負いません。

8. 開催の中止

天災、疫病、政治経済等の混乱その他、不可抗力またはやむを得ない理由により開催が中止されることがあります。

この場合、出品者の損害については、主催者は原則として賠償の責を負いません。

なお、既に払い込まれた出品料については、中止判断時点までの必要経費を差し引いたうえで余剰金があった場合には、出品者に返金いたします。

9. 関連法規の遵守及び対応

本展示会への出品にあたっては、次に挙げる関連法規を遵守し、十分な対応を行ってください。

①事故防止

PL法、労働安全衛生法、消防法、火災予防条例、電気安全規則、食品衛生法等

②知的所有権対応

特許法、実用新案法、意匠法、商標法、著作権法等

③その他

個人情報保護法等

10. 工業所有権出願の発明考案に関わる出品

工業所有権出願の発明考案に関係する出品物は、特許法第30条3項（発明の新規性喪失の例外規定）の適用が受けられます。当規定の適用を受けようとする場合は、出品者自身が書面を作成し、特許庁に提出してください。

11. 外国貨物の展示

外国貨物を日本国内で売却・譲渡する予定が有る場合には、あらかじめ通常の輸入通関を行ったうえで展示してください。

出品社一覧(50音順) 過去3回の出品社

アーラフーズ (ジャパン)	(株)カミナシ	昭和化工(株)	NASCO (株)	(株)ペーカーズプロダクション
(株)愛工舎製作所	カリフォルニア・レーズン協会	昭和産業(株)	(株)浪華電熱機製作所	Bakery China
愛知電熱(株)	カルピジャーニ・ジャパン(株)	新光食品機械販売(株)	日仏商事(株)	(株)ペーネ
IBIE	(株)川島製作所	(株)スギノマシン	(株)ニチレイバイオサイエンス	(株)保坂製作所
アイブランド(株)	(株)関西オイルシールセンター	スズキ機工(株)	日新化工(株)	星野物産(株)
(株)朝日化成	(株)関西久保長	(株)ストウ	日清製粉(株)	布袋食糧販売(株)
アサヒ装設(株)	関東混合機工業(株)	STRONG ULTRASONIC	日新電子工業(株)	(株)堀九米堂
(株)旭プレシジョン	(株)キーエンス	MACHINERY CO., LTD.	(株)ニップン	(株)前田商店
(株)旭屋出版	(株)北越	スペイン大使館経済商務部	(株)日本サイト	正城機械(株)
(有)麻布精機製作所	木田製粉(株)	精電舎電子工業(株)	日本NCRサービス(株)	マサミ産業(株)
アサミ(株)	(株)北原産業	(株)西友エンジニアリング	(一社)日本オリジナル・	(株)マスターマインド
アゼット(株)	(株)北村製作所	(株)セゾン保険サービス	ピンサ・ロマーナ協会	(株)マスタック
(株)アタゴ	キッコーマン食品(株)	ゼネラルパッカー(株)	日本工業刃物(株)	増田煉瓦(株)
アタックベース(株)	機能素材(株)	CEPI SPA	(一社)日本食品機械工業会	(株)松山丸三
(有)アトリエケー	キムラシール(株)	七堡企業有限公司	(株)日本食糧新聞社	(株)マトファー・ジャパン
(株)アニー	(株)久電舎	全国菓子工業組合連合会	(株)日本動熱機製作所	MA PASSION NORMANDIE JAPON (株)
アネスト岩田(株)	共立ブランド工業(株)	鮮食(株)	日本ニーダー(株)	(株)マルカ
アメリカ家禽鶏卵輸出協会	(株)共和	(株)ソーキナカタ	(一社)日本パン技術研究所	(株)マルゼンブック
American Pan	キョウワクリーン(株)	(株)ソディック	(一社)日本包装機械工業会	(株)丸菱
荒川商事(株)	(株)キラックス	ソントンホールディングス(株)	(公社)日本包装技術協会	(株)丸菱関東販売
(株)アラハタフードマシン	冠宇機械廠有限公司	大英技研(株)	(株)日本包装リース	(有)マンテック充填工業
アラム(株)	クイック・ロック・ジャパン(株)	Daigas エナジー(株)	日本緑茶センター(株)	(株)ミコヤ香商
(株)アリガ	(株)楠沢電機製作所	(株)タイキ	(株)ニュートラル	御崎コンペイ(株)
アリサン(有)	(株)熊本玄米研究所	大紀産業(株)	(株)ニューマインド	(株)水内ゴム
(株)飯田製作所	熊本製粉(株)	大黒工業(株)	(株)ネクスト	三鈴工機(株)
イーデーエム(株)	クリーンレーザージャパン(株)	(株)大進	(株)ネクストスケープ	三菱ケミカルフーズ(株)
伊藤忠食糧(株)	Creative Foodservice &	ダイヤ冷ケース(株)	(株)バイオニア風力機	三菱商事ライフサイエンス(株)
iba	Packaging Ltd.	大和貿易(株)	ハイテック(株)	三ツ星ベルト(株)
茨木精機(株)	グリコ栄養食品(株)	大和冷機工業(株)	HITEC FOOD EQUIPMENT CO.,LTD.	武蔵エンジニアリング(株)
(株)ウインターハルター・ジャパン	(株)クレオ	(株)高砂	海泰科(青島)食品设备有限公司	(有)明起商会
(有)ウエスト	(株)グローアップ	多賀電気(株)	ハクラ精機(株)	(株)明和エンジニアーズ
(株)UNO	群馬製粉(株)	タカナシ販売(株)	パケ ドゥ ソレイユ	MECS TECH CO.,LTD
(株)梅林機械	(株)KKI	(株)タカハシ	橋田機工(株)	(株)モキ製作所
(株)うめはら	(株)健康マルシェ	滝川工業(株)	パシフィック洋行(株)	森川フードマシン(株)
エア・ウォーター・	(有)光陽機械製作所	竹本油脂(株)	ハバジツト日本(株)	森永商事(株)
ブランドエンジニアリング(株)	(株)コウリョウ	(株)多田フィロソフィ	ハンター製菓(株)	(株)モレック
(株)エコノス・ジャパン	(株)幸和工業	(株)館山	(株)パンニュース社	(株)ヤナギヤ
エスケーミキサー(株)	(株)コガサン	(株)田中衛機工業所	ピーロート・ジャパン(株)	ヤマコー(株)
(株)エヌワイビー	古賀産業(株)	(株)田中食品興業所	ヒガシモトキカイ	山崎製パン(株)
エブリッチエンタープライズ(有)	コトビ工機(株)	タニコー(株)	ビクトリノックスジャパン(株)	山眞産業(株)花びら舎
FHA	(株)コトブキペーキングマシン	谷沢菓機工業(株)	日の本製粉(株)	(株)山田製作所
(株)エフ・エム・アイ	(株)コバード	(株)タヌマ	(株)平野紙器	(株)ヤマニパッケージ
江別製粉(株)	コマジャパン(株)	(株)ちどり産業	(株)平野製作所	(株)山本忠信商店
Evolis	(有)小松鋳型製作所	(一社)中部包装食品機械工業会	(株)ファインテック	山本ビニター(株)
(株)エムエスティ	(株)コマツ製作所	(株)チョコヴィック・ジャパン	フクシマガリレイ(株)	ユニテール(株)
MSD 商事(株)	(株)サーフテクノロジー	チョコマジャパン(株)	福島工業(株)	ユニテックフーズ(株)
MC フードスペシャルティーズ(株)	サマック(株)	千代田金属工業(株)	(株)フジ	Unifiller Japan (株)
(株)エムラ販売	(株)三協	ツカサ工業(株)	(株)フジイ機械製作所	横浜油脂工業(株)
安琪酵母股份有限公司	(株)三共技研	月島食品工業(株)	(株)フジキカイ	横山香料(株)
(株)エンジェルジャパン	(株)サンクラフト	(株)ツジ・キカイ	(株)フジサワ・マルゼン	横山製粉(株)
(株)遠藤製館	三幸機械(株)	T&M テクノロジー(株)	富士島工機(株)	(株)ヨシダキカイ
(株)遠藤孝商店	三能ジャパン食品器具(株)	DKSH マーケットエクステンション	(株)不二商会	(株)よし与工房
大石産業(株)	三和産業(株)	サービスジャパン(株)	不二製油(株)	(株)ヨロツ
(有)大久保商会	幸せお菓子プロジェクト	(有)テックヨロス	(株)不二WPC	ラッキーコーヒーマシン(株)
(有)大倉薬機	CSM ベーカリーソリューションズ	デュボン・ニュートリション&ヘルス	富士フレーバー(株)	理研ピタミン(株)
大阪ポリエチレン販売(株)	(株)ジーエス環境システム	(株)寺岡精工	(株)フジマック	(株)隆祥房
大森機械工業(株)	(株)シートス	テラダ・トレーディング(株)	(株)フタバ	ルーツ貿易(株)
(株)オオヤマフーズマシナリー	シービーエム(株)	(株)テリコジャパン	ブチリュバン	Les Ambassadeurs du Pain du Japon
お菓子のミカタ	シール栄登(株)	テンチ産業(株)	(株)フツパー	レオン自動機(株)
(株)オカダ	シール工業(株)	東海リザーブ(株)	(株)フライテクノ	レマコム(株)
岡野食品産業(株)	(株)J・I・B	(株)東京自動機械製作所	ブラザー工業(株)	(株)ローリング
オサ機械(株)	(株)J-オイルミルズ	東京食品機械(株)	フランス見本市協会	(株)ワールト精機
(株)オシキリ	(株)七洋製作所	(株)トーダイ	プリンス電機(株)	ワインハウスゲアハルト(株)
小田象製粉(株)	(株)品川工業所	戸倉商事(株)	ブルーマチックジャパン(株)	若林工業(株)
(株)オツティ貿易	(株)柴田書店	友栄食品興業(株)	古河工業(株)	渡邊折箱商店(株)
(株)オリヴドリュック	(株)ジャーマンサービス	鳥越製粉(株)	(株)古川製作所	渡辺工業(株)
国倉機械廠有限公司	JAX	中井機械工業(株)	(株)ブレイン	(株)渡辺工業所
(株)カジワラ	(株)ジャパンシステム	中澤函(株)	兵神装備(株)	
(株)型久堂	汕頭市陵海吸塑包装廠有限公司	ナガセケムテックス(株)	平和製粉(株)	
(株)鎌田機械製作所	(株)ショウワ	(株)中西製作所	(株)ペーカールエンジニアリング	

開催までの総合スケジュール

2024年

2月	出品受付開始 開催記者発表会(東京)	2月1日(木) 2月7日(水)
3月	モバックショウ特別講演会	3月13日(水)
5月		5月28日(火)
6月	早期割引締切	6月30日(日)
8月	出品受付締切	8月31日(土)
9月	小間割	
10月	出品契約締結 (出品料支払期限)	
11月	出品者説明会 記者会見(東京) 来場案内等の配布	
12月	各種手続書類の提出期限	

2025年

1月	出品者バッチ・ 作業員バッチ等の配布
2月	15日(土)～17日(月) 搬入 18日(火)～21日(金) 会期 18日(火) 開会式・レセプション 21日(金)～22日(土) 搬出

運営組織

役員

区分	氏名	会社名	役職名
理事長	増田文治	(株)マスタック	会長
副理事長	原田淳一	(有)光陽機械製作所	社長
副理事長	梶原秀浩	(株)カジワラ	社長
専務理事	田中利政	三幸機械(株)	社長
常務理事	中井節	中井機械工業(株)	社長
常務理事	小林博紀	(株)コバード	社長
常務理事	若林尚人	若林工業(株)	社長
常務理事	竹島実	レオン自動機(株)	常務執行役員
常務理事	鈴木孝	(有)日本製パン製菓機械工業会	事務局長
理事	今本美智雄	(株)ベーカーズ・プロダクション	社長
理事	大城修一	(株)ワールド精機	社長
理事	山本雅弘	(株)浪華電熱機製作所	社長
理事	牛窪洋光	(株)愛工舎製作所	社長
理事	青木康哲	日本工業刃物(株)	社長
理事	北村和大	(株)北村製作所	社長
理事	山田太	(株)山田製作所	社長
理事	宮川恵之	(株)三協	社長
理事	筒井ミシェル	日仏商事(株)	社長
理事	飯田勉	(株)飯田製作所	社長
理事	奥野真一	(株)コトブキベーキングマシン	社長
理事	林純一	関東混合機工業(株)	社長
理事	久川孝之	(株)型久堂	社長
理事	丸田光浩	正城機械(株)	社長
理事	谷沢俊哉	谷沢菓機工業(株)	常務
監事	大山裕	(株)オオヤマフーズマシナリー	社長
監事	菅泰孝	茨木精機(株)	社長

2025モバックショウ実行委員会

区分	氏名	会社名	役職名
実行委員長	小林博紀	(株)コバード	社長
実行副委員長	奥野真一	(株)コトブキベーキングマシン	社長
実行副委員長	田中利政	三幸機械(株)	社長
出品委員長	山田太	(株)山田製作所	社長
出品副委員長	小川泰一	(株)久電舎	社長
出品副委員長	村田博樹	(株)ジャパンシステム	常務
出品副委員長	吉田和宏	千代田金属工業(株)	社長
会場委員長	久川孝之	(株)型久堂	社長
会場副委員長	青木良成	愛知電熱(株)	社長
会場副委員長	原田幸尚	(有)光陽機械製作所	取締役
会場副委員長	澤島雄哉	(株)櫛澤電機製作所	社長
広報委員長	北村和大	(株)北村製作所	社長
広報副委員長	山本雅弘	(株)浪華電熱機製作所	社長
広報副委員長	瀧川松平	滝川工業(株)	社長
広報副委員長	谷沢俊哉	谷沢菓機工業(株)	常務
渉外委員長	筒井ミシェル	日仏商事(株)	社長
渉外副委員長	戸倉宏明	戸倉商事(株)	社長
渉外副委員長	春田誠治	(株)シートス	専務
渉外副委員長	鶴岡良太	(株)鎌田機械製作所	常務
事務局長	鈴木孝	日本製パン製菓機械工業会	常務理事
事務局次長	黒木利明	日本製パン製菓機械工業会	
事務局課長	有賀義訓	日本製パン製菓機械工業会	
事務局主任	神戸光高	日本製パン製菓機械工業会	
事務局	鈴木和子	日本製パン製菓機械工業会	



日本製パン製菓機械工業会 2025モバックショウ事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目18番2号 タツビル5階
TEL.03-6673-4333 FAX.03-6673-4568
URL:<https://www.jbcm.or.jp> <https://www.mobacshow.com> E-mail:mobac@jbcm.or.jp